

災害時ペット同伴避難所 開設マニュアル

四日市市
令和7年2月改訂

目次

1	はじめに	1
2	用語の説明	1
3	四日市市における基本的な避難の流れ	3
4	ペット同伴避難所の基本情報	4
(1)	場所	4
(2)	受入れ条件	4
5	避難所開設時	4
(1)	開設までの流れ	4
(2)	開設中	6
(3)	入所・退所の管理	6
(4)	避難所閉鎖	7

ペット同伴避難登録票 参考様式 1

ペット同伴避難管理台帳 参考様式 2

飼育管理の基本ルール 参考様式 3

ペット識別票（ケージ貼付） 参考様式 4

1. はじめに

このマニュアルは、災害時に飼い主とペットがためらうことなく避難できる環境を整え、避難所でのペットをめぐるトラブルを防ぐことを目的としています。そのために飼い主同士が協力して避難所でのペットの受入れができるよう、必要な対応、参考様式、スターターキットについてまとめるものです。

2. 用語の説明

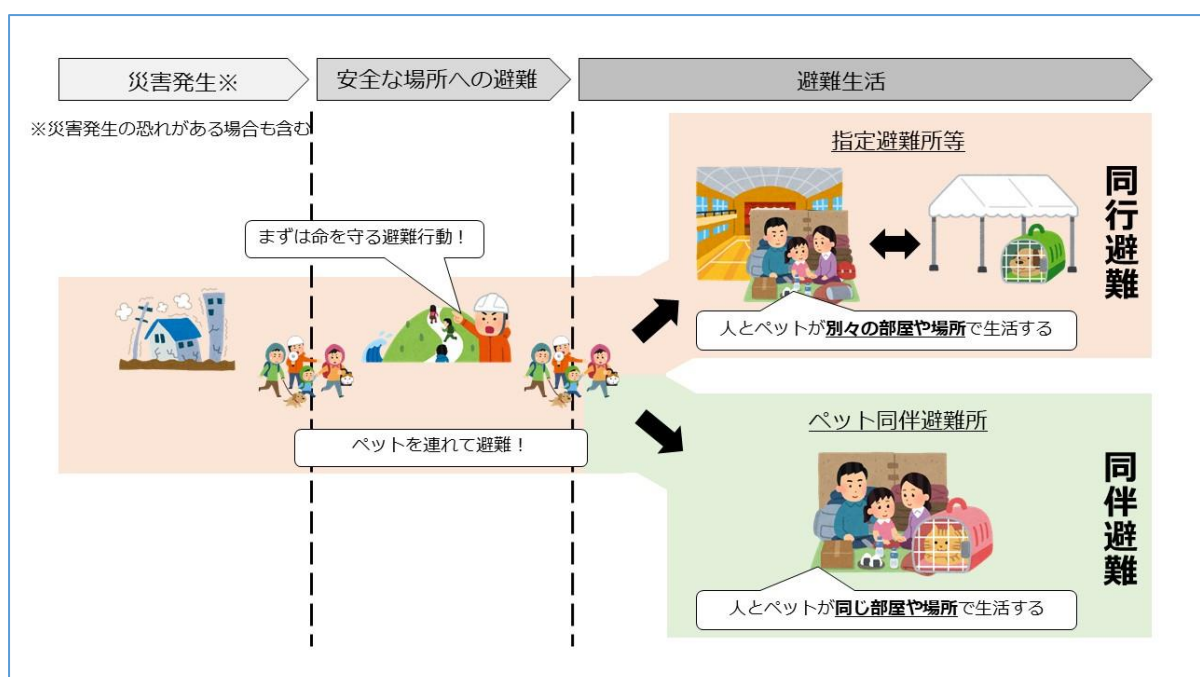
ペット：家庭動物のうち、犬や猫などの小型の哺乳類と鳥類などのこと（特定動物、特定外来生物は含みません）

同行避難：ペットと共に移動を伴う避難行動及び避難者とペットが避難所の異なるスペースで飼養管理する状態

＊避難所以外での避難（分散避難）も含みます

同伴避難：避難所の施設内で避難者とペットが同じスペース（同室）で飼育管理する状態

＊市が指定する指定避難所では原則として同行避難となります

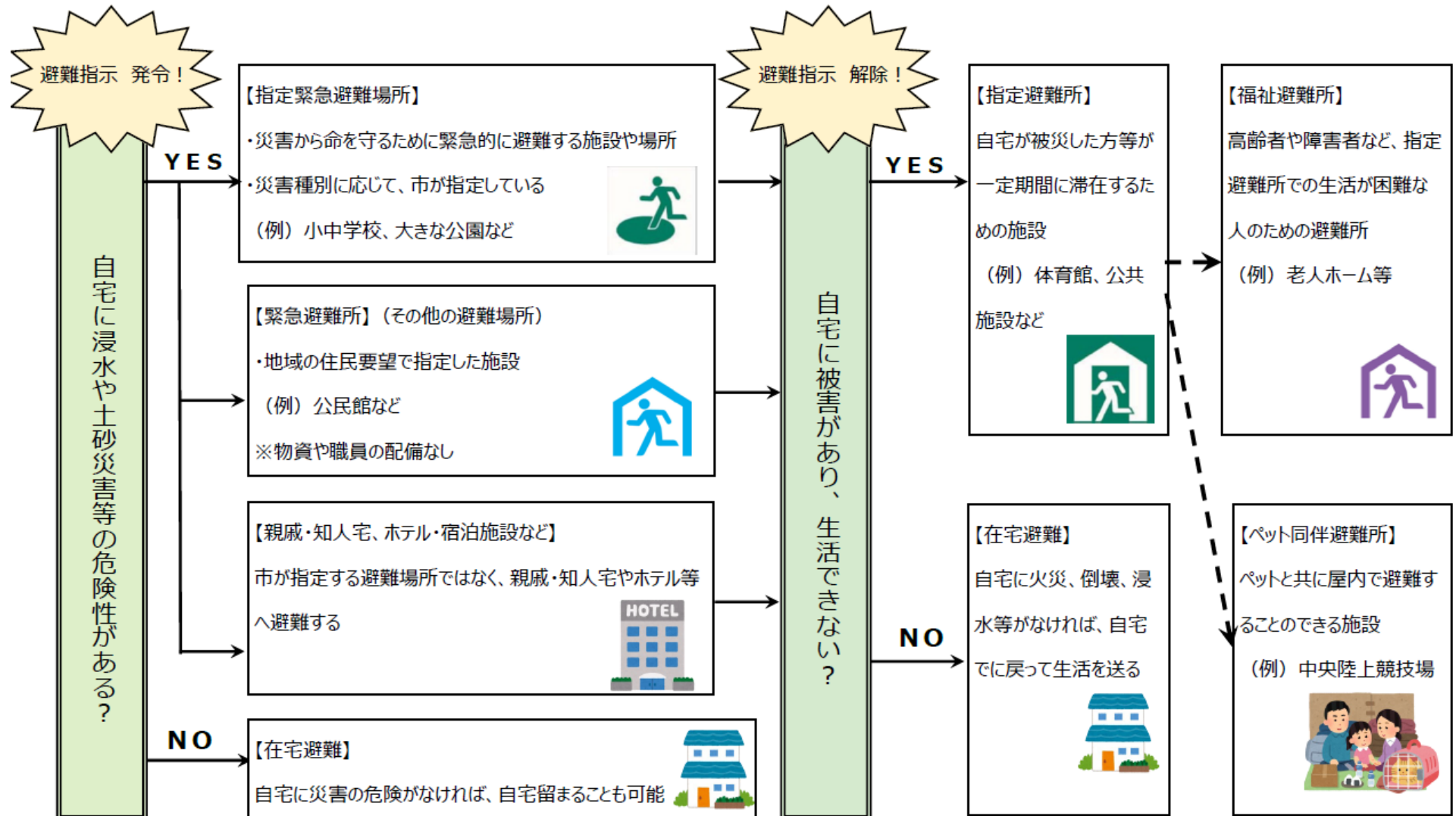


スターターキット：災害時、避難所での初動対応の指示書（ミッションカード）と物資をとりまとめたもの。これにより、誰もが初期の避難所運営に携われるようにし、避難者が主体となった避難所運営をスムーズに始めることができる

四日市市における基本的な避難の流れ

災害時に四日市市から避難指示等があった場合には、指定緊急避難場所やその他の安全な場所への避難をお願いします。

地域によっては、まず緊急避難所（その他の避難場所）へ避難する場合もありますので、事前にお住いの地域の避難方法をご確認ください。



4. ペット同伴避難所の基本情報

(1) 場所

名称	住所
四日市市 中央陸上競技場	三重県四日市市日永東一丁目3番21号 四日市市中央緑地内 (別添施設平面図)

1 F 選手召集室、役員室、役員控室、女子ロッカー室を同伴避難所スペースとします。

医務室、男子ロッカー室は、動物救護所の設置を予定しています。(別添施設平面図)

(2) 受入れ条件

- ・ペット連れの避難者であること
 - ・ケージを用意していること
 - ・ワクチン接種やノミ・ダニの駆除などを日頃から行っていること。
 - ・基本的なしつけができていること。(無駄吠えない、飼い主の指示に従うなど)
- *原則、ケージでの飼育となるため、ケージがない場合やケージの中でおとなしくできない場合は受入れができません。
- *リードなどでつなぎとめる「係留」で管理する場合は、受入れが出来ませんので、四日市市総合体育館など、市内の指定避難所等への避難をお願いします

5. 避難所開設時

(1) 開設までの流れ

① 同伴避難所開設決定

- ・災害対策本部が同伴避難所の開設を決定する
- ・市職員、施設管理者が施設の安全確認を行い、開設の可否を判断する

＊判断に迷う場合は、災害対策本部の判断を仰ぐ

- ・市職員、施設管理者が活用可能な避難スペースを確認する
- ・市職員は、スムーズな開設が行えるよう、スターターキットを準備する

② 同伴避難所開設準備

誰でも運営がスタートできる「スターターキット」を用いて

避難者同士で協力してペットの受入れを行いましょう。

- ・市職員が災害対策本部に対してペット同伴避難所開設の報告を行う
- ・市職員はペットの一次仮置場を設定し、スターターキットを活用した避難者主体の避難所運営を補助する

③ 同伴避難スペースの設置

- ・可能な限り動物種を分けた居住空間の振り分けを行う

＊他の動物が見えないよう布や段ボールで視界を遮ることで、無駄吠えを予防し、動物のストレスを減らすことができます

- ・受付を担当する避難者（受付者）は、一次仮置場から同伴避難スペースへの移動指示及びケージの設置を行う

④ 入所受付

- ・受付で避難者にペットと飼い主の情報を登録票に記入してもらい、受付者が台帳を作成する

【参考様式 1 「ペット同伴避難登録票」、参考様式 2 「ペット同伴避難管理台帳」】

- ・受付者は、避難者に対し飼育管理の基本ルール順守の説明を行う

【参考様式 3 「飼育管理の基本ルール」】

- ・避難者は、受付でペット識別票を受取り、ケージにペットの情報をつける

【参考様式 4 「ペット識別票」】

- ・避難者は、同伴避難スペースへ移動しケージを設置する
- ・受付者は、登録票及び台帳を「同伴避難所入所者ファイル」に保存する

(2) 開設中

- ・避難者同士が協力し、施設の案内表示を貼る
- ・避難者同士が協力し、ペットの排泄場所と廃棄場所を決める
- ・避難者同士でペット関連掲示板を設置し、飼育管理の基本ルールを掲示する

【参考様式 3 「飼育管理の基本ルール」】

- ・避難者は、飼い主の会を立ち上げ、リーダーを決めるとともに避難所における役割分担を行う
- ・市職員は、必要な物資等を検討し、避難者に対して物資、資器材の提供、補充を行う
- ・市職員と避難者が協力して施設内の見回り、散歩コース、排泄場所の清掃を行う
- ・市職員は、ボランティアに依頼する業務について検討する

(3) 入所・退所の管理

①入所の手続き

- ・受付者は、避難スペースがあるかを確認の上、(1) ④と同様に受付を行う
- ・受付者は、台帳と登録票を「同伴避難所入所者ファイル」に保存する

②退所の手続き

- ・退所する避難者が避難スペースの片づけ、清掃、消毒をおこなう
- ・受付者は、清掃等が適切であるか及び忘れ物がないかの確認をする
- ・受付者は、台帳と登録票に対処日を記録する

- ・受付者は、台帳と登録票を「同伴避難所退所者ファイル」に保存する

＊物資の分配等に影響が出ることから、外泊や退所の予定が決まり次第、必ず飼い主の会の庶務班に申し出てください

【掃除の仕方の一例】（NPO法人アナイスより）

- ①敷いてあったブルーシートや新聞紙、ペットシートなどを片付ける
- ②抜け毛などを取り除く
箒などで掃く場合は、毛が舞い散らないように注意
- ③排泄物がある場合なども取り除く
- ④拭き掃除(消毒液がない場合は塩素系漂白剤も利用可)
 - 汚物があった場合は、0.1%希釈
500mlの水を入れたペットボトルにキャップ2杯の漂白剤
 - それ以外の場所は、0.05%希釈

（４） 避難所閉鎖

- ・市職員と避難者が協力して施設の片付け、清掃、消毒を行う
- ・避難者ごとに退所時間が異なる場合は、市職員と飼い主の会の代表者等とで避難所閉鎖時期を協議し、閉鎖の際には避難者全員で清掃を行う

（例） いったん帰宅しますが、〇時に集まって清掃します。飼い主一同 代表者〇〇

連絡先△△ と掲示する

- ・「ペット同伴避難管理台帳」に退所日を記入
- ・市職員はゴミの処理について災害対策本部と協議する
- ・市職員が災害対策本部にペット同伴避難所閉鎖の報告を行う

災害時ペット同伴避難所 開設マニュアル

(令和7年2月改訂)

【避難所に関すること】

危機管理統括部 危機管理課

TEL 059-354-8119

E-Mail kikikanri@city.yokkaichi.mie.jp

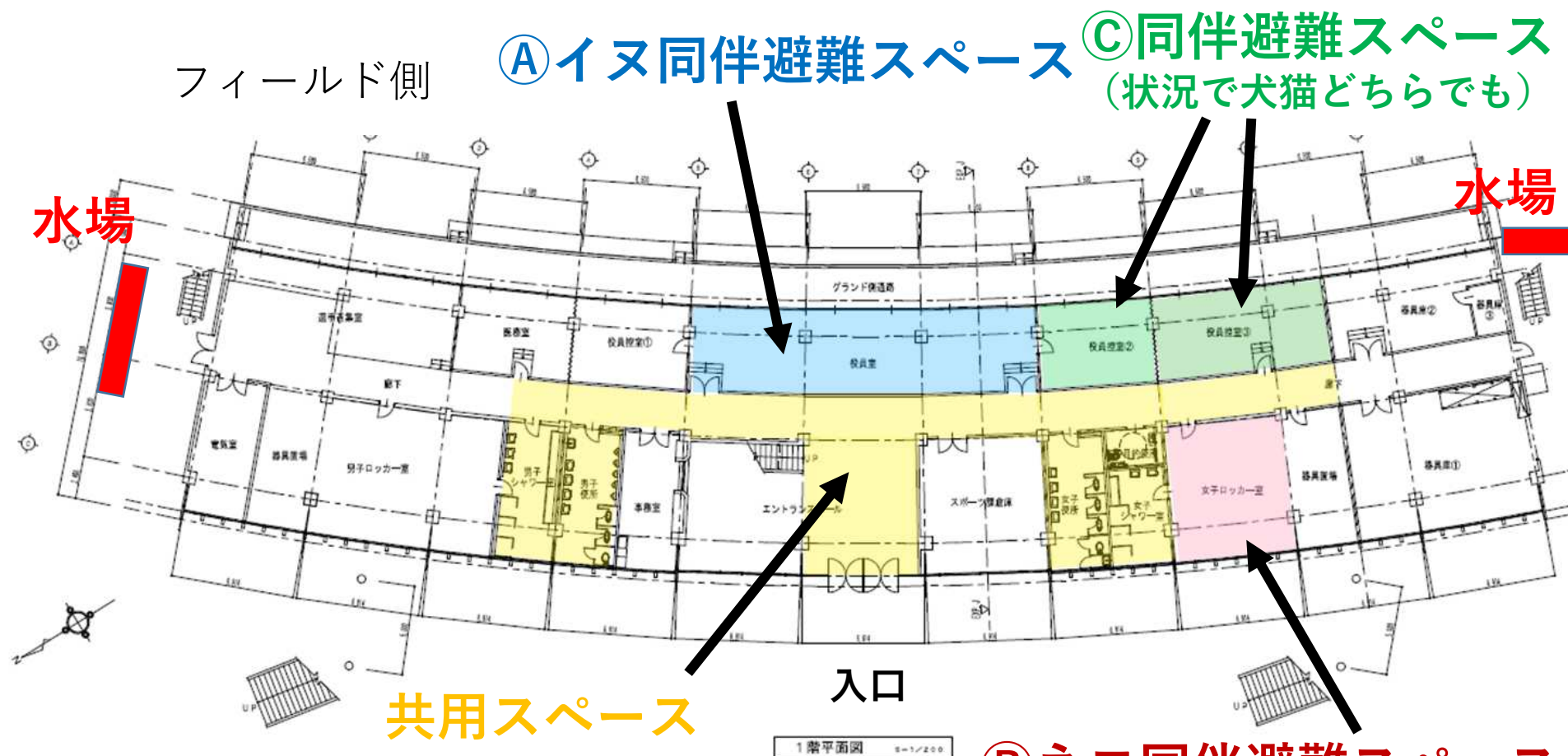
【ペットに関すること】

健康福祉部 衛生指導課

TEL 059-352-0591

E-Mail eiseishidou@city.yokkaichi.mie.jp

四日市市中央陸上競技場 1階 平面図



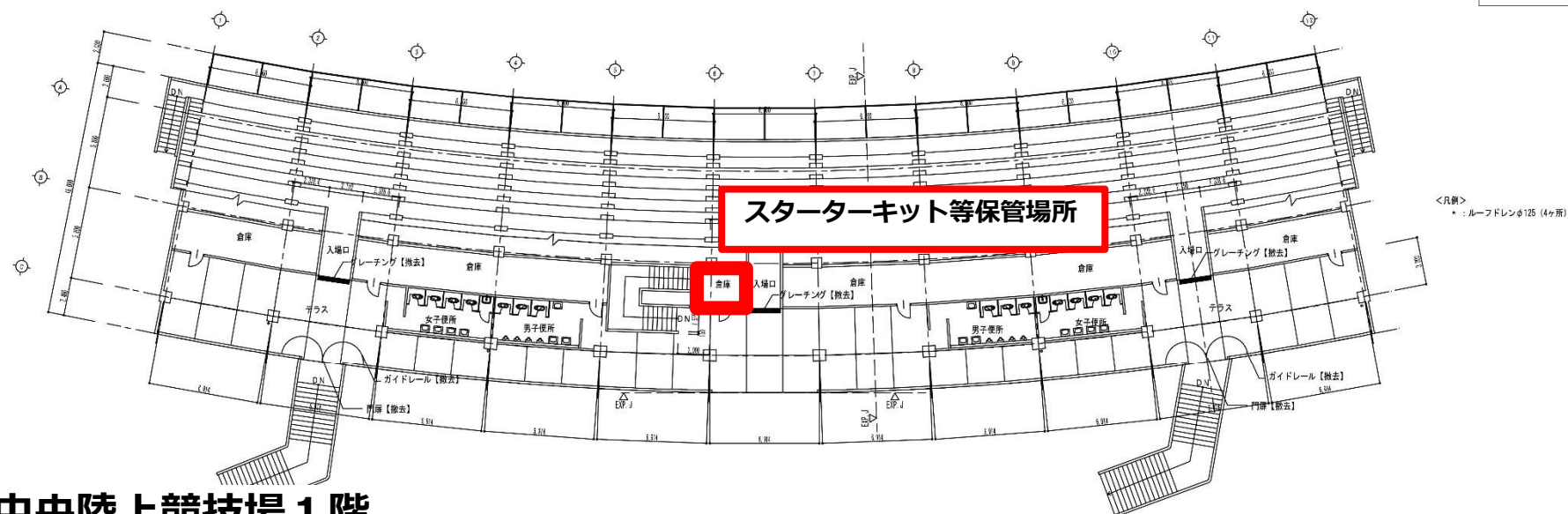
- ①イヌ同伴避難スペース（青色部分）＝役員室　：87㎡　9世帯
 ②ネコ同伴避難スペース（桃色部分）＝女子ロッカー室　：55㎡　6世帯
 ③同伴避難スペース（緑色部分）＝役員控室②　：29㎡＋役員控室③　：43㎡　8世帯

※1世帯あたり3m×3mで算出

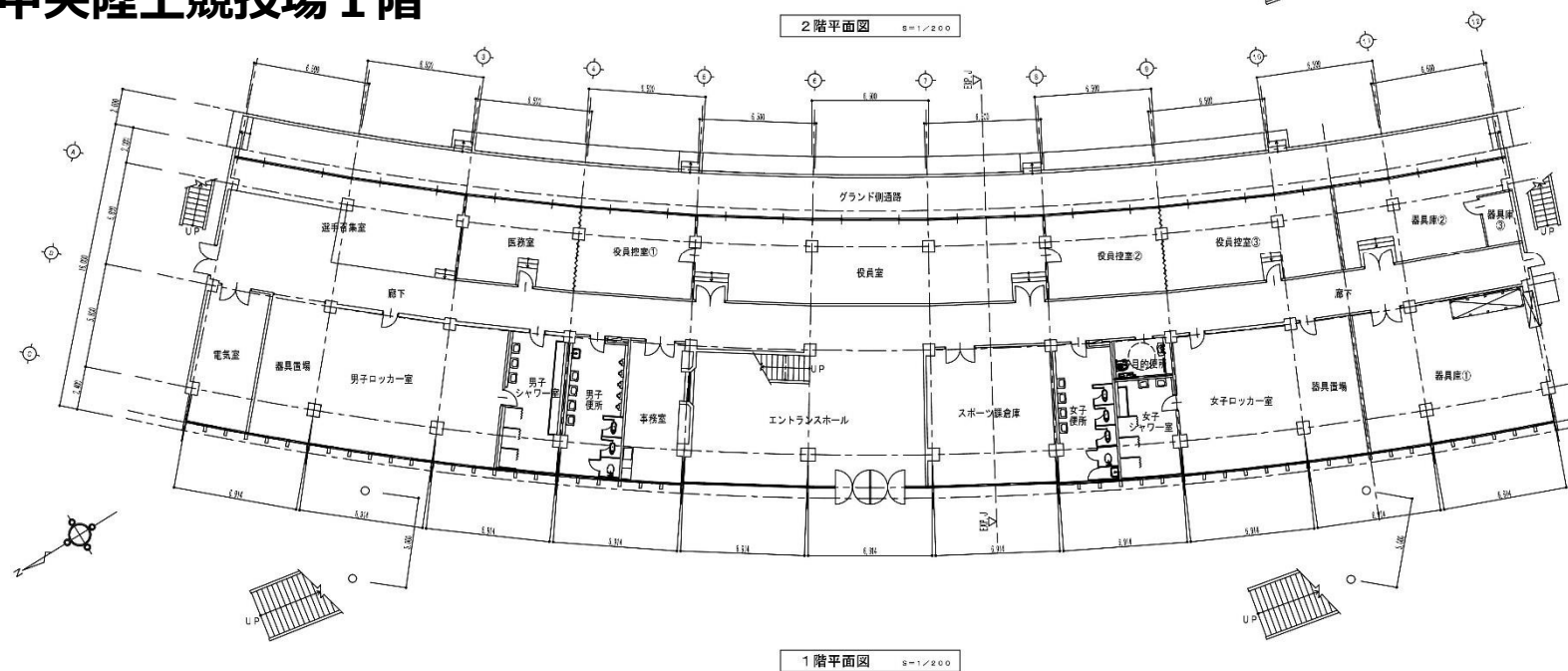
*被災状況等により、変更になる場合があります

中央陸上競技場 2 階

別添



中央陸上競技場 1 階



ペット同伴避難登録票

		管理番号	
		入所日：	年 月 日
		退所日：	年 月 日
飼い主情報			
ふりがな			
名前			
避難前住所			
緊急連絡先(携帯)			
避難している場所			
ペット情報			
動物種	犬・猫・（ ）	品種	
名前		年齢	歳
性別	オス・メス・不明	避妊去勢手術	済 ・ 未
毛色	色	体重	約 kg
家庭での飼育環境	室内・室外・ケージ・出入り自由・その他（ ）		
性格	人なつこい・大人しい・咬む・吠える・（ ）		
かかりつけ動物病院		マイクロチップ番号	
混合ワクチン接種	無・有（ 種）	ノミ・ダニ駆除	済（ 月）・未
(犬) 登録	無・有	(犬) 狂犬病予防注射	無・有（ 月）
既往歴			
特記事項			

ペット同伴避難管理台帳

整理 番号	飼い主		動物種	品種	性別	体格	毛色	ペット名	特記事項	入所日	退所日
	氏名				オス・メス・ 避妊済・ 去勢済・不明						
	連絡先										
	住所										
	氏名				オス・メス・ 避妊済・ 去勢済・不明						
	連絡先										
	住所										
	氏名				オス・メス・ 避妊済・ 去勢済・不明						
	連絡先										
	住所										
	氏名				オス・メス・ 避妊済・ 去勢済・不明						
	連絡先										
	住所										
	氏名				オス・メス・ 避妊済・ 去勢済・不明						
	連絡先										
	住所										

ペットと同伴避難される飼い主の皆さんへ

非常事態では、人も動物もストレスと不安を抱えています。
避難所で人と動物が少しでも気持ちよく過ごせるように、次のことを守ってください。

（全体）

- 避難者同士が協力し、避難者主体の避難所運営を行ってください。
- ペットの飼育・管理は飼い主自身が責任を持って行います。
- ペットは指定された場所で檻（ケージ）の中で飼ってください。散歩時などケージ外に出す場合には必ずリードでつなぎましょう。
- ペットには迷子札等の所有者明示をし、ケージには、ペット識別票を貼りましょう。咬む恐れがある動物や治療中の病気などがあるペットはその旨を注意書きをしておきましょう。
- 飼育が困難な場合には、一時預かりが可能なペットホテル等の施設に相談してください。
- ペットの苦情や危害の防止に努めてください。避難者同士の思いやりの気持ちを欠かさないようにしましょう。
- 他の避難者との間でトラブルが生じた場合には速やかに避難所運営組織まで届け出てください。
- その他、避難所におけるペットの管理のルールが新たに示された場合にもこれを守りましょう。

（施設）

- 飼育場所や施設は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行ってください。
- 建物の壁や床を汚さないように気を付けましょう。
- 退所時には、使った場所を元の状態に戻し、清掃し、消毒してください。

（給餌、排泄）

- 排泄は屋外の指定された場所で必ずさせ、排泄物の後始末を行ってください。
- 給餌は時間を決めて与え、その都度きれいに片づけてください。

（散歩、ケア、触れ合い）

- ノミ・ダニの駆除に努めてください。
- 運動やブラッシングは必ず屋外の指定場所で行ってください。
- 夜間はペットとの触れ合いは控えましょう。



飼い主の責任でペットの管理をしていただくことを原則としますが、飼い主さん同士で協力し合い、助け合って世話を行ってください。

具体的な飼育管理ルール

給餌、ふれあい	・ 時間（ ）
	・ 場所（ ）
	・ 被毛などゴミの廃棄場所（ ）
	・ 廃棄方法（ ）
散歩	・ 時間（ ）
	・ 場所（ ）
	※他の居住者の動線と交わらないコースを指定
排泄場所	・ 場所（ 陸上競技場入口に向かって右側の土部分（仮） ）
	・ 排泄物の捨て場所（ ）
	・ 捨て方（必ずビニール袋を2重にし、しっかり縛って捨てる）
避難中の清掃 （※担当者や清掃方法を決める）	・ 散歩コース
	・ 排泄場所
	・ ペット飼育スペース
フードの保管場所	・ 個別または一括
鳴き声の対策	・ ケージ等に布をかけるなど動物を落ち着かせる
	・ 吠える動物には段ボールなどで目隠しする
	・ 係留場所、ケージの場所を工夫する
においの対策	・ 餌は食べ残したらすぐに片付ける
	・ 餌の袋の口はしっかり閉じる
	・ 排泄物はビニール袋を二重にしてしっかり縛って捨てる
毛の対策	・ ブラシをかけて良い場所を指定する（ ）
	・ 居室に入る前に粘着ローラーやガムテープで衣服についた毛をとる

次亜塩素酸ナトリウムによる消毒方法	☐ 汚物があつた場合は、0.1%希釈
	500m l の水を入れたペットボトルにキャップ2杯の漂白剤
	☐ それ以外の場所は、0.05%希釈
	500m l の水を入れたペットボトルにキャップ1杯の漂白剤
	注意！間違えて飲まないように消毒液と明記

飼い主あり・飼い主不明

ペット識別票(ケージ貼付)

管理番号	
------	--

ペットの名前	
飼い主の氏名	
緊急連絡先	
動物種 (品種)	
歳 / オス・メス・不妊済・去勢済・不明	
えさ 朝・昼・夕・間食	
散歩 朝・夕・その他	
性格・ 注意事項等	

飼
い
主
の
許
可
な
く

動
物
に
さ
わ
ら
な
い

飼い主あり・飼い主不明

ペット識別票(ケージ貼付)

管理番号	
------	--

ペットの名前	
飼い主の氏名	
緊急連絡先	
動物種 (品種)	
歳 / オス・メス・不妊済・去勢済・不明	
えさ 朝・昼・夕・間食	
散歩 朝・夕・その他	
性格・ 注意事項等	

飼
い
主
の
許
可
な
く

動
物
に
さ
わ
ら
な
い